

**教育の情報化の推進を支援**  
- 「九州大学情報基盤センターeラーニング支援室」設置 -  
<http://el.cc.kyushu-u.ac.jp/>

**概 要**

九州大学情報基盤センターは、本学のeラーニング実施を強化するために、eラーニング支援室を設置しました。これは、九州大学における情報通信技術を活用した教育体制を強化することという教育改革の一環です。

**背 景**

九州大学では、eラーニングを始めとする情報通信技術を利用した教育、いわゆる教育の情報化を展開しつつあります。『九州大学オープンコースウェア』における教育資料の公開、文部科学省「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」採択の『WBTによる医療系統合教育』や「魅力ある大学院教育」イニシアティブ採択の『ものづくり型実践的研究人材の戦略的育成』におけるeラーニングの実践、21世紀COEプログラム『循環型空間システムの構築』における授業の動画配信等の取組みを実施しております。また、平成18年度全学教育カリキュラム改編に伴い、情報通信技術を利用した自律的な学習による外国語教育も計画しています。

このような教育の情報化が組織的に実施され成功するためには、教育の実施部局と学内の教育を支援する組織との連携と協力が必要です。さらには、教育を支援する組織間の連携と協力が必要となります。

**内 容**

eラーニングに関する学内支援を強化するために、情報基盤センター内に「eラーニング支援室」を設置しました。「eラーニング」という名称をつけていますが、情報通信技術を利用した新しい教育全般を対象としています。

eラーニング支援室は箱崎地区情報基盤センター2階に設置されており、以下の業務を行っています。

- ・ コンテンツ作成のための機器の貸出しと場所の提供
- ・ 教育研究情報公開のための事業支援
- ・ eラーニング技術の普及ならびに活用支援
- ・ 国内外のeラーニング動向調査と情報提供

**効 果****【学外への効果】**

- ・ 九州大学で実践しているeラーニングの情報を入手することができます。

**【学内への効果】**

- ・ 情報通信技術を利用した教育を効果的・効率的に実施する体制を整えることができるようになり、教育の情報化を通じた教育改善・教育改革につながります。

**今後の展開**

eラーニング支援室では、単に業務を代行するという支援ではなく、教育実施の主体となる部局の教職員がある程度の専門的な技術を身につけることにより、情報通信技術を活用した教育実施が組織的かつ持続的にできる体制を学内に形成したいと考えています。

参考 URL

- ・ 九州大学オープンコースウェア  
<http://ocw.kyushu-u.ac.jp/>
- ・ 現代的教育ニーズ取組支援プログラム『WBTによる医療系統合教育』  
<http://www.medu.kyushu-u.ac.jp/gp/>
- ・ 21世紀 COE プログラム『循環型空間システムの構築』  
<http://coe.mine.kyushu-u.ac.jp/>

【お問い合わせ先】

情報基盤センター講師 井上 仁

電話：092-642-3840(教員室)・7526(eラーニング支援室)

携帯：090-7454-7265

FAX：092-642-3844

Mail：[el@cc.kyushu-u.ac.jp](mailto:el@cc.kyushu-u.ac.jp)